

横山 仁美 氏 公開講演会

雨雲出版ができるまで

構造的差別に抗う南アフリカ文学とその翻訳

ベッシー・ヘッド
横山仁美 訳

雨雲の集まるとき

When Rain Clouds Gather
Bessie Head
Hitomi Yokoyama

雨雲出版

アパルトヘイト下の南アフリカに生まれ、ボツワナに亡命した作家ベッシー・ヘッド。その代表作『雨雲の集まるとき』を翻訳し、出版するために雨雲出版を立ち上げた横山仁美さんをお迎えし、「構造的差別」という問題について考えます。差別、不平等、人権問題……現代まで続くこれらの課題に対して、私たちは何ができるのでしょうか？

『雨雲の集まるとき』とは？

アパルトヘイト時代の南アフリカから、自由を求めて国境フェンスを越え独立前夜のボツワナへ亡命した元ジャーナリスト青年マカヤ。自由の国であるはずのボツワナで農業開発に関わりながら、差別や抑圧、人間の善悪を目の当たりにする。貧困、開発、宗教、民主主義、ジェンダー、部族主義など複雑に絡まり合った力関係を描き出す心奪われるアフリカ農村の物語。1968年に原書出版、日本語訳は2025年に刊行。

2025年

12月5日（金）

Open 16:30 Start 16:45

富山大学人文学部第四講義室

人文学部棟2階

予約不要、無料、一般参加歓迎

お問合せ先：

富山大学人文学部福島亮研究室

ryofkshm@hmt.u-toyama.ac.jp

横山 仁美（よこやま ひとみ）

1976年生まれ。大学在学中にアフリカ地域研究に関心を持ち、南部アフリカの作家ベッシー・ヘッドの翻訳に取り組む。英国エディンバラ大学大学院アフリカ研究センター修士課程修了。外務省、JICA、JETROなどを経て、開発コンサルタントとしてアフリカ各国の国際協力プロジェクトに携わる。2023年、言葉と対話を通じて世界とつながる場として雨雲出版を設立。

